

精密検査が可能な医療機関

医療機関名	住 所	電話番号	胃	肺	大腸	子宮	乳
合田内科小児科医院	音羽町2-17-3	33-9208	○		○		
岩城産婦人科	緑町1-21-1	38-3800				○	
えざか産婦人科	新開町4-6-21	※ウェブ予約のみ				○	
王子総合病院	若草町3-4-8	32-8111	○	○※1	○	○	○
沖医院	旭町4-4-15	32-8870			○		
加藤胃腸科内科クリニック	緑町2-5-20	35-2125	○		○		
勤医協苦小牧病院	見山町1-8-23	72-3151	○	○	○		
桜木ファミリークリニック	桜木町2-25-1	71-2351	○				
柴田内科循環器科	桜木町1-24-18	71-2225	○				
すがわら内科呼吸器科	しらかば町1-18-9	76-7011		○※2			
苦都病院	若草町5-10-21	34-2135	○	○			
たかぎ内科・循環器内科	北栄町1-22-33	53-7700		○			
たかせ内科クリニック	川沿町4-8-25	73-6233	○		○		
同樹会苦小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	○	○	○	○	
苦小牧呼吸器内科クリニック	双葉町3-7-3	35-0002		○※2			
苦小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655	○	○	○	○	
苦小牧市立病院	清水町1-5-20	33-3131	○	○	○	○	○
苦小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	○	○	○		○
苦小牧東病院	明野新町5-1-30	55-8811	○	○	○		
とまこまいレディースクリニック	弥生町2-12-5	73-5353			○		
錦岡医院	宮前町2-33-4	67-0013	○				
沼ノ端内科・脳神経クリニック	東開町4-20-18	51-2811		○			
松沢クリニック	明野新町5-13-21	57-7171	○(★)				
三好内科胃腸科クリニック	豊川町3-6-1	75-7711	○		○		
横山内科消化器科	川沿町4-1-2	74-0011	○(★)		○		
レディースクリニックぬまのはた	北栄町2-27-7	53-0303				○	
北海道対がん協会 札幌がん検診センター	札幌市東区北26条東14-1-15	011-600-0873	○	○	○	○	○※3
(★) : 一次検診がバリウムの方のみ精密検査を実施							

※1 : 精密検査の内容は診療の上で判断致します。 ※2 : CTスキャンによる精密検査 ※3 : 札幌がん検診センターで1次検査を実施した方のみ対象

がんを予防するために

☑ がんを防ぐための新12か条（「公益財団法人 がん研究振興財団」より）

- 第1条 たばこは吸わない
- 第2条 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 第3条 お酒はほどほどに
- 第4条 バランスのとれた食生活を
- 第5条 塩辛い食品は控えめに
- 第6条 野菜や果物は不足にならないように
- 第7条 適度に運動
- 第8条 適切な体重維持
- 第9条 ウィルスや細菌の感染予防と治療
- 第10条 定期的ながん検診を
- 第11条 身体の異常に気がついたら、すぐに受診を
- 第12条 正しいがん情報でがんを知ることから



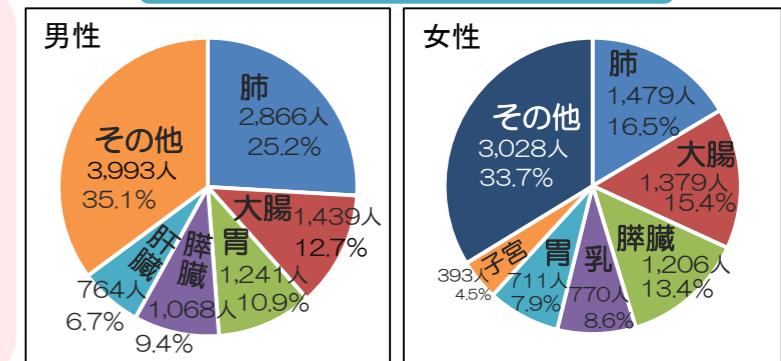
がん検診に関するお問合せは

苦小牧市 健康こども部 健康支援課

〒053-8722 苦小牧市旭町4丁目5番6号（本庁舎4階）
直通電話：32-6407・32-6410 / FAX：32-4322
Eメール：kenkosien@city.tomakomai.hokkaido.jp
※その他、市のホームページや広報とまこまいをご覧ください。

がん検診を受ける前・受けた後

北海道 部位別がん死亡者数



わが国では、2人に1人ががんになり
3人に1人ががんで亡くなっています。

しかし、がん検診を受けることで、がんによる死亡リスクを減らすことができます。

苦小牧市では、厚生労働省が科学的根拠に基づき効果があると評価して推奨している5種類のがん検診について、助成を行い受診をお勧めしています。

がん検診のメリット（○）とデメリット（△）

※令和4年（2022年）北海道保健統計年報より

- 自覚症状が出る前の早期発見・早期治療により治癒の可能性が上がります。
- がんによる死亡のリスクを抑えることができます。
- △ がん検診で必ずがんを見つけられる訳ではありません（偽陰性）。
- △ がんではなくても、結果が「陽性」や「要精密検査」となる場合があります（偽陽性）。
- △ 内視鏡による胃がん検診や子宮頸がん検診では、まれに出血を伴う場合があります。

これらを総合的に判断したときに、低い確率で起こるデメリットよりも、がんで亡くなることを防ぐメリットの方が大きいことが証明されています。

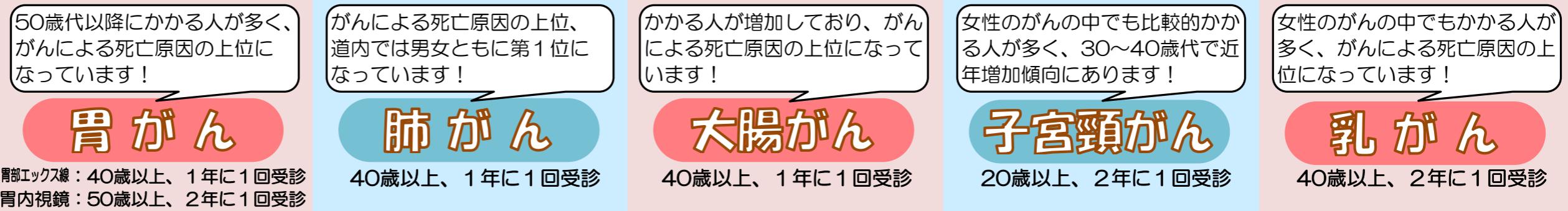
要精密検査となったら

- ☑ がん検診で「要精密検査」という結果が出た場合は、**必ず精密検査を受けましょう。**
上に記載の「メリットとデメリット」にもあるように、がんではないのに「要精密検査」という結果がでることもありますが、「だから大丈夫」ということにはなりません。がんに限らず、がんになる一歩手前の状態（前がん病変）であったり、がん以外の別の病気が潜んでいる場合もありますので、できるだけ早いうちに精密検査を受けてください。
- ☑ 精密検査の結果は、精密検査を行った医療機関と市や関係機関で共有されます。
市の健康支援課とがん検診実施機関、精密検査の実施機関など、関係機関の間で精密検査の結果が共有されます。市民の健康管理とがん検診の精度向上のため、ご了承ください。
- ☑ 市の保健師から状況確認のご連絡をさせていただくことがあります。
精密検査・経過観察の受診状況や、受診後の健康状態などについて、市の保健師からお電話させていただく場合があります。

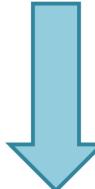
定期的に検診を！

がんの早期発見のためには、がん検診を定期的に、継続して受診することが大切です。
胃がん（胃部X線）・肺がん・大腸がんは1年に1回、胃がん（胃内視鏡）・子宮頸がん・乳がんは2年に1回（苦小牧市では年度内に偶数の年齢になる方が対象）の受診をお勧めします。
また、検診の結果にかかわらず、気になる症状がある場合は次の検診時期まで待たずに、早めに医療機関を受診しましょう。

がん検診の流れ



検査の申込



当日の受付

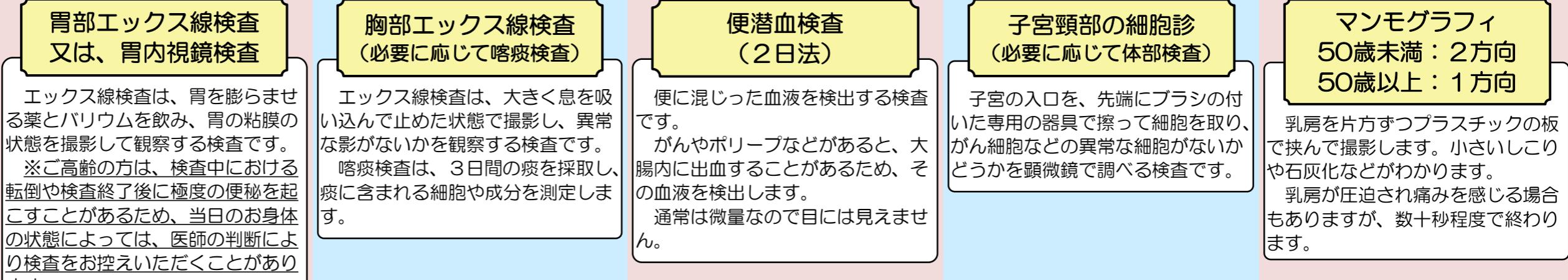


問診



がん検診

異常あり（要精密検査）



精密検査

